



佐原小だより

令和 6年度 第7号

令和 7年 2月20日

香取市立佐原小学校

《学校教育目標》 心身ともに健康で、共にみがき合い、共に伸びていく子どもの育成

防災教育～子どもの危機回避能力を高める！～

南海トラフ巨大地震について、国は被害想定を見直して3月末には公表するとしています。地震はいつ起きるか分かりません。危険を避け、自分の命を守る力を高めることはとても大切です。

少し前になりますが、12月18日に行われた1000か所ミニ集会では「家庭でできる防災教育」をテーマにしました。香取市教育委員会から大竹雅史管理主事を講師にお招きし、講話とクロスロード（災害対応カードゲーム）体験をしました（下図参照）。

ケース1 あなたは海辺の住人です

地震による津波が最短で10分でくるとされる集落に住んでいます。大地震が発生しました。早速避難を始めますが、近所の一人暮らしのおばあさんが気になります。
おばあさんを見に行く？

見に行く→YES 見に行かない→NO

図1 災害時のある場面での一つの選択をする

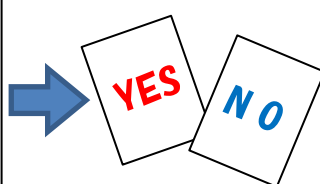


図2 YESかNOのカードを選び裏返し置く

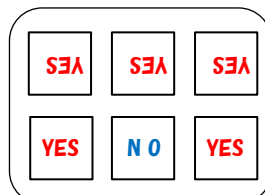


図3 一斉にカードを表に返す

多数派
→ 青座布団
1人のみ
→ 金座布団

参加者に理由を伝える

図4 なぜその選択をしたのか伝える

図4の座布団は得点を意味しています。皆さんなら、どちらを選択しますか？ 短い時間でしたが、「自分ならどうするか？」と真剣に考えることで、災害を自分事として捉えることができたと学びました。また、少数派意見に耳を傾けることで、多くの人が見落としていることが、実はその場面で重要な可能性もあると気が付きました。テレビのニュースを見ながら、お子さんに「自分ならどうする？」と問いかけ、家族で自分の考えを伝え合うなど、ちょっとした工夫で危機意識は高めることができます。学校と家庭双方で、身近に、簡単にできることから防災教育を広げてみませんか。

1年生三世代交流 ～昔遊び集会～

1月28日(火)に1年生の保護者の方を招いて、1年生児童の司会で昔遊び集会を行いました。おじいさんやおばあさんを講師にベーゴマやあやとり、おはじきなどの遊び方を教わり、できた喜びを味わいながら楽しい時間を過ごすことができました。



第2回小中合同リサイクル

1月25日(土)に小中合同リサイクルを実施しました。1・2年部のPTA総務委員の方々にご協力いただき、佐原小学校体育館でリサイクル品の回収を行いました。収益については子どもたちの活動に役立つものに還元させていただきます。寒い中での回収や搬入へのご協力、ありがとうございました。

